

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	秋田県	市町村名	羽後町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	定住促進プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要)          快適な雪国の住環境作りのために消雪施設を整備した「川原田分譲地」を分譲中であり、好評を得ている。また平成18年度より羽後町定住促進条例を定め、Uターン等町外から移住してきた人に土地・建物の固定資産税相当額を助成するとともに、定住期間が二年を超える場合、単身転入者に20万円、家族転入者には30万円を助成し、定住の促進を図っている。また、既にUターン等で町に移り住んだ住民によって組織された協議会で、Uターン希望者やUターン者へのアドバイスや相談活動を実施する体制を整備している。また、老後の定住に必要な老人福祉施設や町立病院を中心とする医療施設も充実しており、災害の少ない自然環境の豊かな生活環境を整備している。</p> <p>(具体的な成果目標)          転入人口が減少傾向にあり今までは仕事関係でのものが主体的と考えられるが今後はUターン等希望者への助成制度を活用することにより転入者の減少に歯止めをかけ、平成16年度まで300人であったが、平成17年度275人、平成18年度290人と300人切っており、平成21年度には300人台を確保する。</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.ugomachi.com/e_ugo/kurasi/gyosei/kikaku/tyousei/g_p.html">http://www.ugomachi.com/e_ugo/kurasi/gyosei/kikaku/tyousei/g_p.html</a>		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	総事業費 (単位：千円)	
		(うちH20事業費)	
「川原田分譲地」分譲	旧秋田県立羽後高等学校の敷地を宅地造成し、消雪施設として地下水による消雪パイプを利用した道路とした。居住者は一昨年の豪雪の際にも、道路の除雪作業に悩まされることがなかった。まだ分譲地が残っているので助成制度を活用しながら、雪に対して不安を抱いている都会の方に広くPRしていく。	6,910	(1,910)
		5,000	(2,055)
「羽後町定住促進条例」に基づく各種助成制度	新たにUターン等で移住した者に、土地及び住宅の固定資産税相当額を3年間助成する。また、単身転入者には20万円、家族転入者には30万円を助成することにより転入者の定着を図る。	150	(50)
		12,060	(4,015)
転入者をサポートする協議会の設置	既に羽後町に定住しているUターン者を中心にして組織する「イーヴェうご協議会」を設立。「イーヴェ」は方言で「いいでしょう」という意味。町のいいところの紹介と羽後町移住の先輩として相談に乗ることができる体制を整えていく。平成18年12月に設立したばかりで具体的な活動はまだ少ないが、今後情報発信も含めて活動を広めていきたい。		
総 計			
その他特記事項			
<p>定住には様々な要素が含まれることから、総務省の「交流居住のススメ」のポータルサイトを利用して情報発信しながら観光、企業誘致、新規事業の育成など総合的に取り組んでいく。特に老人福祉・保健施設の充実と老人の総合相談など在宅支援には定評がある。</p>			